

年度に取り組む主な施策の概要～

※1 予算額は、百万円未満を四捨五入しています。
 ※2 ⑨は、平成24年度に取り組む新規事業です。

7 快適で活力ある生活空間の形成

- **高規格幹線道路等高速交通網の整備**
 広域交通ネットワークの早期形成を図るため、高規格幹線道路や県内各地から空港、港湾などの交通拠点へアクセスする道路などの整備を進めます。
問い合わせ先 道路建設課 ☎099(286)3536 
- **⑨ 錦江湾におけるマリーナの計画調査** 1,000万円
 海洋性レクリエーション需要の増大に対応し、県民や観光客が海に親しみ、ふれあえる環境を創造するため、錦江湾において、クルーザーヨットに対応したマリーナについての適地の検討などを行います。
問い合わせ先 港湾空港課 ☎099(286)3645
- **⑨ 臨港道路(鴨池港区～中央港区)計画調査** 2,500万円
 港湾物流を円滑に処理するとともに、鹿児島市域における慢性的な南北方向の交通混雑の解消を図るため、鴨池港区から中央港区間臨港道路のルート検討や環境影響調査を行います。
問い合わせ先 港湾空港課 ☎099(286)3645
- **⑨ 鹿児島港(旧木材港区)の再開発計画調査** 1,000万円
 港湾利用の変化に伴い、利用が低下している鹿児島港旧木材港区の有効利用を図るため、遊休化している水面貯木場などの埋立や同港区の再開発に関する調査を行います。
問い合わせ先 港湾空港課 ☎099(286)3645
- **⑨ 錦江湾横断交通ネットワークファイナンスプラン作成事業** 600万円
 錦江湾を横断する交通ネットワークについて、PPP/PFIなどを活用する場合の事業スキームや効果、課題などの整理とともにファイナンスプランの作成などを行います。
問い合わせ先 政策調整課 ☎099(286)2548 

9 共生・協働による温もりのある地域社会づくり

- **⑨ NPOネットワーク支援事業** 3,200万円
 各地域または各活動分野におけるNPOなどで形成されるネットワークを通じた情報開示や情報提供、NPOなどの活動のPRイベントなどの活動を支援することにより、NPOなどの活動基盤の強化を図ります。
問い合わせ先 共生・協働推進課 ☎099(286)2241 
- **⑨ 「新かごしま子ども塾」事業** 200万円
 次代の鹿児島県や国を担う知性と豊かな心を兼ね備えた国際人の育成に向けて、小学生を対象に基礎的な人間形成の契機となる合宿形式の研修を実施します。
問い合わせ先 青少年男女共同参画課 ☎099(286)2554 
- **⑨ 環黄海青少年派遣事業** 2,000万円
 環黄海経済圏の中心地域である台北、上海、ソウルに、本県の青少年を派遣し、訪問国の若い企業人などとの交流や現場体験活動を行う事業を実施します。
問い合わせ先 青少年男女共同参画課 ☎099(286)2554

10 教育の再生と文化・スポーツの振興

- **⑨ 新たな奨学制度準備事業** 6,300万円
 新たな奨学制度を創設することとし、それに対応する賞与返還システムを整備します。
問い合わせ先 総務福利課 ☎099(286)5214
- **⑨ 次期国体に向けた競技力向上対策事業** 1億7,000万円
 平成32年に開催される鹿児島国体において、天皇杯・皇后杯の獲得を目指すために、本県の競技力向上対策を実施します。
問い合わせ先 保健体育課 ☎099(286)5320
- **⑨ 国民文化祭開催準備事業** 1,600万円
 平成27年度の第30回国民文化祭の開催に向けて準備を行います。
問い合わせ先 生活・文化課国民文化祭準備室 ☎099(286)2863

8 農山漁村の活性化と奄美・離島の振興

- **⑨ 鳥獣被害対策実践事業** 2億8,900万円
 農作物被害の防止・軽減を図るため、鳥獣被害防止特別措置法に基づき、関係機関が一体となり、ハード・ソフト両面にわたる総合的な対策の推進を図ります。
問い合わせ先 農村振興課 ☎099(286)3114
- **⑨ 共生・協働の農村づくり運動総合推進事業** 700万円
 農村集落がNPOなどと連携・協働して取り組むむらづくり活動や地域営農の仕組みづくりを支援します。
問い合わせ先 農村振興課 ☎099(286)3108
- **⑨ 奄美群島振興開発総合調査** 1,900万円
 現行の奄美群島振興開発特別措置法が平成25年度末に期限切れを迎えることから、奄美群島の社会・経済の現状、課題などを総合的に調査し、今後の振興開発の方向および方策を明らかにします。
問い合わせ先 離島振興課 ☎099(286)2450

「かごしまニューライフプラン」関連の主な新規事業

第一の安心「仕事」	<ul style="list-style-type: none"> ● ⑨ 農山漁村6次産業化推進事業 ● ⑨ かごしまのさかな輸出拡大支援事業 ● ⑨ かごしま若手経営者育成事業(産業おこし郷中塾)
第二の安心「生活」	<ul style="list-style-type: none"> ● ⑨ 新たな奨学制度準備事業(子育て・教育) ● ⑨ 高齢者元気度アップ推進づくり事業(老後・介護) ● ⑨ 暮らし安心・地域支え合い推進事業(健康・医療)(地域包括ケア推進)
第三の安心「絆」	<ul style="list-style-type: none"> ● ⑨ NPOネットワーク支援事業 ● ⑨ NPO提案型共生・協働推進モデル事業 ● ⑨ 共生・協働の農村づくり運動総合推進事業

※NPO提案型共生・協働推進モデル事業以外は再掲
 かごしまニューライフプランは、時代の大きな変革期を迎える中、県民一人ひとりが将来を展望できる生涯生活設計を描けるよう、仕事・生活・絆の「3つの安心」を実現するための施策の方向性を示したものです。
 詳しくは、県ホームページ「かごしまニューライフプラン」で検索をご覧ください。
問い合わせ先 企画課 ☎099(286)2347

○ 行財政改革の取り組み

新たな行政需要に必要な財源を確保しつつ、持続可能な行財政構造を構築する必要があります。

この戦略において、歳入・歳出それぞれ項目ごとに示した考え方を踏まえ、具体的な行財政改革の取り組みを推進します。

※行財政運営戦略の全文は県ホームページに掲載しています。
 (ホーム>鹿児島県政の基本方針)

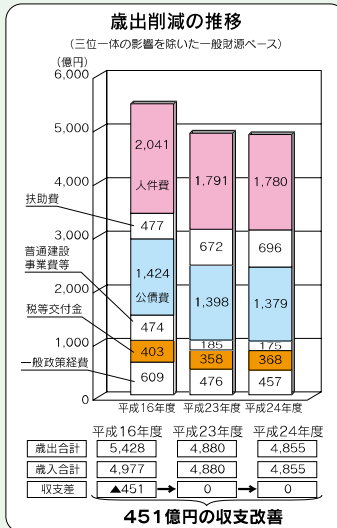
問い合わせ先 人事課行政管理局 ☎099(286)2117

○ 行財政運営の基本的な方向性

「子どもからお年寄りまですべての県民にとって優しく温もりのある社会」の形成を目指し、「力みながら、かじりながら、日本のへらし先進県を実現します。」

従来の諸施策の充実を図るとともに、医療、福祉、介護、教育等の分野における新たな行政需要に的確に対応します。

今後、この戦略に基づき行財政運営を行うとともに、引き続き行財政改革に取り組めます。



【これまでの取り組み】

平成17年に策定した「県政刷新大綱」に基づき、行財政構造改革に取り組んできた結果、平成16年度に451億円であった財源不足額は、平成23年度および平成24年度当初予算において、2年続けて解消される見込みとなりました。

行財政運営戦略の策定